

Environmental Sustainability, Disaster Prevention and Reduction, and Engineering Education (ESDPR&EE) 2019

～地球・都市環境の持続可能性と防災・減災及び工学教育に関する国際セミナー～

論文募集のご案内

1. 開催日:2019年1月17日(木) ～ 2019年1月18日(金)
2. 開催地: 岐阜県岐阜市(日本)
3. 主催:独立行政法人国立高等専門学校機構岐阜工業高等専門学校
4. 論文等提出のスケジュール
アブストラクト提出期限:2018年11月10日
フルペーパー, ポスター提出期限:2018年12月10日

開催趣旨

国際的に活躍できる実践的でイノベティブなエンジニアの育成を目的とする岐阜工業高等専門学校では、文科省の教育APプログラムに採択された「特色ある専門教育」と「大学入試に縛られない英語教育」との「生きた融合」を体現する教育プログラムの開発及び実践を目指しています。

本校の国際交流の実績により、2016年に高専機構の事業の1つである「グローバル高専事業」の第3ブロック(東海, 北陸, 近畿地区)の高専の拠点校となりました。このことにより、今まで以上に本校では、国際交流の促進及びグローバル社会に対応すべく技術者教育に重点をおいております。現在では、8カ国13大学との交流協定を締結し、JASSO(日本学生支援機構)の奨学制度を利用して、毎年多くの協定校と毎年双方向の学生の受入派遣を行っております。

さらに、2017年には、ベトナム国のハノイ工科大学、ハノイ建設大学、中部土木大学との交流協定を締結し、高専機構の国際展開事業の一つである「ベトナム協力支援校」として、ベトナムの技術者教育及び工学教育を支援しています。また、2018年9月に開催される土木・建設系の国際セミナー(ACEA2、主催:ハノイ建設大学、中部土木大等)には、校長はじめ教員2名、学生2名が参加予定です。

過去4回のバンドン工科大学との国際セミナーの経験を踏まえ、セミナーの規模を拡大し、高専機構本部と小川科学技術財団の支援を受け、本校の交流協定機関の研究者と本校並びに第3ブロック内の高専教員の交流及び国際的連携ネットワークの構築を目的として、2018年3月に、第1回国際セミナー「Environmental Sustainability, Disaster Prevention and Reduction, and Engineering Education(以後、ESDPR&EEとする)2018」を開催し、成功裡に終了しました。ここで、このセミナーの重要性が参加者及び協定機関に認識され、前回と同様の国際セミナーとしてESDPR&EE2019を協定機関の研究者と本校及び第3ブロックの教員・学生を対象に実施いたします。

今回のセミナーでは、第3ブロックの高専学生には、将来、グローバルエンジニアとして活躍すべく、グローバル社会におけるプロジェクトマネジメントの実践の一環として、

国際セミナーの運営に関わる予定をしております。

この国際セミナーで討議される題目は次のとおりです。

- (1) 交通計画・廃棄物処理によるエネルギー回収計画・化石燃料使用削減・温室効果ガス排出削減など、地球・都市環境問題
- (2) 都市洪水制御・水質汚濁制御・沿岸水環境・上下水道を一体として捕らえる水循環・環境管理
- (3) 社会基盤施設や都市建築物の耐震安全性と減災
- (4) グローカルに活躍する技術者教育及び工学教育等、セクションに分けて、ESDPR&EE2019 を行います。

本国際セミナーにより、各研究領域での協力関係の構築、課題の抽出、若手研究者を含む人的交流の推進について認識を共有したいと考えております。

加えて、本セミナーが高専（日本）と海外の研究機関における教育及び研究の相互交流を促進させる組織的プログラムとして、若手研究者の国際的連携ネットワークに発展することを期待しております。

本校及び第3ブロックの高専と本校の協定校からの多くの研究者のご参加をお待ちしております。

なお、この国際セミナーの第3回以降は、ベトナム、インドネシア、マレーシア等本校の協定校の持ち回りにて開催予定です。

2018年8月27日

岐阜工業高等専門学校長（本セミナー主催者代表） 伊藤 義人